

🎢 アストモスガス かわら阪



2020年 11月号

・編集・アストモスリテイリング株式会社 東北カンパニー / 山形支店

日本商工会議所 令和2年度補正予算 小規模事業者持続化補助金 コロナ特別対応型

小規模事業者持続化補助金<コロナ特別対応型>の第5回受付締切分が新設されましたのでご紹介させて頂きます。 今年の5月より第1回の募集が始まってから、今回で第5回になります。

■概要

小規模事業者持続化補助金とは地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的としています。

その内容は、小規模事業者が今後、対応しなければならないであろう制度変更(働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等)や、持続的な経営に向けた経営計画に基づく地道な販路開拓等の取組で、且つ、新型コロナウイルス感染症が事業環境に与える特徴的な影響を乗り越えるための前向きな投資を行う取組に要する経費の一部を補助するというものです。

対象となるのは以下の3つです。

- サプライチェーンの毀損への対応
- ・非対面型ビジネスモデルへの転換
- ・テレワーク環境の整備

新型コロナウイルス感染症が事業環境に与える影響を乗り越えるために、具体的な対策(サプライチェーンの毀損への対応、非対面型ビジネスモデルへの転換、テレワーク環境の整備)に取り組む小規模事業者等が、地域の商工会議所の助言等(任意)を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の2/3または3/4を補助を受けれる制度です。補助上限額は100万円となっております。業種ごとのガイドラインに基づいた感染拡大防止の取組(事業再開枠)を行う場合は、定額補助・上限50万円が上乗せとなり、加えて、クラスター対策が特に必要と考えられる業種については、さらに上限を50万円上乗せが可能となります。

■対象者

本事業の補助対象者は、次の(1)から(5)に掲げる要件をいずれも満たす日本国内に所在する小規模事業者等(単独の小規模事業者等)であることとします。

- (1)小規模事業者であること
- (2) 商工会議所の管轄地域内で事業を営んでいること
- (3)本事業への応募の前提
- ①「サプライチェーンの毀損への対応」、「非対面型ビジネスモデルへの転換」、「テレワーク環境の整備」のいずれか一つ以上の投資に取り組むこと
- ②新型コロナウイルス感染症が事業環境に与える影響を乗り 越え、持続的な経営に向けた経営計画を策定していること

- (4)この「令和2年度補正予算小規模事業者持続化補助金 <コロナ特別対応型>」において、受付締切日の前10か月 以内に、先行する受付締切回で採択・交付決定を受けて、補助事業を実施した(している)者でないこと
- (5)「反社会的勢力排除に関する誓約事項」の「記」以下のいずれにも該当しない者であり、かつ、今後、補助事業の実施期間内・補助事業完了後も、該当しないことを誓約すること
- ※「令和元年度補正予算小規模事業者持続化補助金<一般型>」に応募し、採択・交付決定を受けて補助事業を実施している者も、補助事業を完了して実績報告を行い、補助金の額の確定を受けた者以外は応募可能ですが、採択された際は、いずれか一方しか補助金を受けることができません。

※小規模事業者定義

商業・サービス業 (宿泊業・娯楽業除く)	常時使用する従業員の数 5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数 20人以下
製造業その他	常時使用する従業員の数 20人以下

申請締切

第5回受付締切: 2020年12月10日(木)

「郵送:必着]

お問合せ先

【コロナ特別対応型】日本商工会議所小規模事業者持続化補助金事務局 電話番号:03-6747-4600

インフルエンザの予防接種は、 お早めに

インフルエンザワクチンはどうやって効くのですか?

多くの皆さんが接種するインフルエンザワクチンは、「不活化ワクチン」と呼ばれ、ウイルスの「殼」が含まれています。感染力のあるウイルス自体が含まれているのではなく、ウイルスをあらかじめ殺しておき、抜け殻だけが抽出されて、ワクチンとなります。この抜け殻を打つと、人の体はウイルスが入ってきたものと勘違いをして、ウイルスに対する「抗体」を作ります。この「抗体」は病原体に対する追跡弾のようなもので、一度作られると一定期間体の中に保管しておくことができます。このため、ワクチンを打っておくと、いざ実際に本物のウイルスが体に入ってきたときにも、このストックしておいた追跡弾ですぐさま駆除することができるのです。 仮にウイルスが一度にたくさん入ってきてしまえば、追跡弾の仕事が間に合わず、ワクチンを打っていても発症してしまうかもしれませんが、少なくともウイルスを部分的にでも駆除することができ、症状を軽くしたり、治るまでの時間を早くしたりする効果も期待できます。

毎年「インフルエンザワクチン接種を受ける」というのは、定期的に防災訓練をしておくのと同じようなことです。普段から訓練をしていないとどうやってどこに避難していいのかわからず、災害に巻き込まれてしまうリスクが高くなってしまいます。しかし、ワクチンで防災訓練ができていれば、完璧ではないかもしれませんが、いざ災害(ウイルス)がやってきても、すぐにテキパキと避難できるようになるのです。



小さな水族館が、世界一の水族館に

山形県で唯一の、小さな水族館だった加茂水族館。多くの山形県民にとって、子どもの頃に訪れた思い出の場所なのではないでしょうか。長年経営難に苦しみ、入館者の減少によって一時は存続の危機に陥ったこともある加茂水族館ですが、クラゲに出会って、奇跡的な復活を果たしました。平成17年には、クラゲ展示種類数世界一の水族館となり、24年にはギネス世界記録に認定。24年度は1年間の入館者数が27万人を超え、人気の水族館になりました。

リニューアル前の加茂水族館は、昭和39年に開館し、建築からおよそ50年となる古い建物でしたが、以前の施設の隣に、新たな施設を建設しました。(平成25年)6月1日にグランドオープン。新しい水族館は、延べ床面積が約4,000m²。 以前の施設の2倍以上となり、50種類以上のクラゲをはじめ、庄内沖に生息する約140種類の魚などを展示しています。

営業期間

開館:9:00~17:00(最終入館は閉館30分前)

所在地

〒997-1206 山形県鶴岡市今泉字大久保657-1 0235-33-3036

交通アクセス 山形自動車道・鶴岡ICより約15分